

記者配布資料

2026年4月21日

名古屋経済記者クラブ各位

名古屋商工会議所

## ～経営者・実践者向け DX 実践プログラム～ 「DX・生産性向上ゼミ」の開催について

名古屋商工会議所で、DX・生産性向上に関心のある経営層や後継者を対象とした実践型プログラム「DX・生産性向上ゼミ」（全8回コース）を開催します。

本ゼミは、日本各地の商工会議所等でDXを推進してきた実績ある講師陣が初めて名古屋で開講します。単なるITツール解説ではなく、AI時代に対応するビジネスモデル変革と競争力強化を実現する実践型プログラムです。業務プロセスの分析からAI実装、組織再構築まで、一通り学ぶことができます。

全8回の講義とワークショップを通じ、変化に対応し続けるための経営の在り方や仕組みをアップデートし、最終回には自社の「DX・生産性向上経営計画」を発表します。

本事業の告知および報道につきまして、格別のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 「DX・生産性向上ゼミ」の特徴

#### ①DXの本質を理解する

ツール選定ではなく、経営戦略としてのDXの全体像を学びます。

#### ②実践型プログラム

講義・ワークショップ・ディスカッションからなるプログラムで、自社が実際に抱える課題に落とし込みながら学びを深めます。全8回のプログラム通じて、最終的には自社に即した実践的な経営計画を策定します。

#### ③経営者同士の学び

異なる業種の経営者との議論を通じて新たな視点を学ぶことができます。

#### ④アーカイブ配信と修了後の伴走支援

講義の復習や社内への展開にご活用できます。修了後も質問や相談ができる環境を整えています。

### 【統括講師】

モノデジタル株式会社 代表取締役 和田 正典 氏

### ●開催概要（詳細は別添チラシ・WEBサイト）

事業名：DX・生産性向上ゼミ

開催日時：2026年7月30日(木)～2027年2月19日(金) 14:00～17:00※全8回コース

会場：名古屋商工会議所 会議室 定員:25社 ※1社2名までの参加が可能です。

受講料：名古屋商工会議所・会員企業 99,000円（税込）、一般：165,000円（税込）

WEBサイト：[https://www.nagoya-cci.or.jp/event/event-detail-dx\\_8.html](https://www.nagoya-cci.or.jp/event/event-detail-dx_8.html)

### 【お問合せ】

名古屋商工会議所 産業振興部 モノづくり・次世代産業グループ 岡崎・杉山

電話：052-223-6750 メール：monozukuri@nagoya-cci.or.jp

## 開催概要

### 【期間・時間】

2026年7月30日(木)～2027年2月  
毎回14:00～17:00(3時間)

### 【会場】

名古屋商工会議所  
(名古屋市中区栄2-10-19)

### 【対象者】

✓ 経営者・経営幹部・後継者  
※ DX推進責任者・担当者の同席を推奨しています

### 【受講料・定員】

●名古屋商工会議所 会員企業：99,000円(税込)  
●一般：165,000円(税込)  
※懇親会費は別途頂戴します  
※定員：25社 ※1社2名までの参加が可能です

### 【持ち物】

●インターネットにつながるパソコン

## よくある質問 Q&A

### 【Q1】オンライン参加は可能ですか？

【A】基本は対面での開催となります。なお、開催後1週間を目途にアーカイブ配信を予定しております。社内での復習などに活用ください。

### 【Q2】1社2名参加しても料金は変わらないですか？

【A】2名参加の場合も一社あたり99,000円(会員企業の場合)です。経営者とDX実践者(担当者)2名での参加をお勧めします。(社内でのDX推進がスムーズになります)

### 【Q3】DXについて知識がないのですが、大丈夫ですか？

【A】全く問題ありません。むしろ、既存概念を持たない経営者の視点を大切にします。基礎から丁寧に学べる講座です。

### 【Q4】フォローアップはありますか？

【A】講座期間中は、講師にチャット等で質問可能です。また、修了企業向けに情報交換会を予定しています。詳細は開催時にお知らせします。

## 申込方法

下記二次元コードまたはリンクより、申込フォームにアクセス、必要事項をご入力ください。

申込締切：2026年7月15日(水)

<https://answer.cci.nagoya/mono/?code=f52062b4>

※申込多数の場合は選考となります。

※申込後、メールにて請求書を送付させていただきます。

※申込後のキャンセルや当日欠席の場合でも、受講料は全額請求させていただきます。

※登録情報は参加者名簿作成のほか、本所からの各種連絡、情報提供に利用させていただきます。



# DX・生産性向上ゼミ

日本各地の商工会議所で高評価の講師陣が教える!

## 本質的な経営変革プログラム

全8回のプログラムを通じて  
自社のDX・生産性向上経営計画を策定します。

- ▶ ツールを導入したのに成果が出ない。
  - ▶ 組織がデジタル化についていけない。
  - ▶ 本当のDXが何なのか分からない。
- こうした経営者・経営幹部の悩みに正面から向き合う実践ゼミです。

全8回 | 25社限定 | 2026年7月30日開講

## DX・生産性向上ゼミとは



DX・生産性向上ゼミは、単なるITツール導入やAI活用の解説にとどまらず、企業の経営そのものを再設計する実践型プログラムです。本質(Why)・構造(How)・現象(What)の3つの領域から自社を見直し、変化の激しいAI時代においても持続的に成長できる「経営のOS」をアップデートします。講義とハンズオン・ワークを通じて、業務プロセスの分解、データ設計、AI活用、組織再構築までを一気通貫で実践し、最終的には自社のDX経営計画としてアウトプットします。変化に適応するのではなく、変化を前提に設計し続ける。そのための経営塾です。

## 本ゼミの特徴

### ① DXの本質を理解する

ツール選定ではなく、経営戦略としてのDXの全体像を学びます。

### ③ 経営者同士の学び

異なる業種の経営者との議論を通じて新たな視点を得ることができます。

### ② 実践型プログラム

講義・ワークショップ・ディスカッションを通じ、自社の課題に落とし込みながら学びます。

### ④ アーカイブ配信と修了後の伴走支援

講義の復習や社内への展開にご活用できます。修了後も質問や相談ができる環境を整えています。

## 講師陣紹介 / 全国5都道府県から選りすぐりの講師が集結

### 統括講師



Mono Digital  
モノデジタル株式会社  
(和歌山県・和歌山市)  
代表取締役 和田 正典

和歌山県出身。大手事務機器メーカーでの海外調達や香港駐在、大手半導体メーカーでの実務を経てMBAを取得。地元和歌山へUターン後、建設会社のIT部門をゼロから構築し「全国中小企業クラウド実践賞2021」にて総務大臣賞を受賞。現在はモノデジタル株式会社の代表として、全国の商工会議所等で中小企業のDX推進支援を精力的に展開。

### ゲスト講師 協力：一般社団法人日本デジタルトランスフォーメーション推進協会 (JDX)

#### 第3講



大鎌電気株式会社  
(北海道・函館市)  
総務部 兼 SDGs 推進室 室長  
金曾 恋粹 氏  
※全国クラウド実践大賞2022  
クラウド実践奨励賞

#### 第5講



株式会社ブレイノベーション  
(福島県・郡山市)  
代表取締役 菅家 元志 氏  
※ TOHOKU DX 大賞 2024  
ソリューション部門

#### 第6講



株式会社チェンジホールディングス  
(東京都・港区)  
執行役員 大越 いづみ 氏  
※ JDX アドバイザー

#### 第7講



タグクラフト株式会社  
(静岡県・磐田市)  
代表取締役 原田 満 氏  
※浜松商工会議所  
「DX 経営塾 卒業生」

※その他ゲスト講師が加わる可能性があります



## プログラム (全8講)

本ゼミは、日本各地の商工会議所等でDXを推進してきた実績ある講師陣が、初めて愛知県で開講します。経営層から実践者を対象に、AI活用から組織改革まで、体系的かつ実践的に学べる8回講座。**最終回は自社の「DX・生産性向上経営計画」を発表し、講師からのフィードバックを受けます。翌日からの実装を前提とした、伴走型プログラムです。**

※開催時間：14:00～17:00 (3時間)

	日程	テーマ	概要
第1講	2026年 7月30日(木)	これからのDX (AI時代に生きる私たち)	プログラムのガイダンスとして、DXの本質を理解いただくとともに、「X(変革)」に重点を置き、経営マインドの転換を促します。 ※講座終了後、懇親会あり
第2講	8月27日(木)	属人化の徹底解剖 (AIと共創するDX組織)	非構造化データをAIで構造化データに変換し、組織の意思決定や業務改善に活用する仕組みを学びます。
第3講	9月24日(木)	TOCとワークショップ	TOC(制約理論):組織やプロセスのボトルネックに着目し、全体最適の観点でパフォーマンス向上を図るための管理手法・思考プロセスを学びます。
第4講	10月27日(火)	AI実装(基礎・理論編) 最新の生成AI活用術とRAGの実践	RAG(検索拡張生成):外部データを検索して取り込み、生成AIがより正確で最新の回答を行う仕組みの解説と実践を行います。
第5講	11月25日(水)	AI実装(応用・実装編) AIエージェントとパイプコーディングの実践	AIエージェント:自律的に判断し、タスクを実行するAI パイプコーディング:直感とAI対話でコードを作る開発スタイル それぞれの解説と実践を行います。
第6講	12月17日(木)	AI時代のセキュリティ	セキュリティを単なるコストや投資ではなく、事業を成立させる前提となる基盤として捉え、ガバナンスの観点から解説を行います。
第7講	2027年 1月14日(木)	データドリブン経営	データドリブン経営(経験や勘ではなく、収集・分析したデータに基づいて意思決定を行う経営手法)を学びます。
第8講	2月19日(金)	DX・生産性向上経営計画発表会・講師総評	これまで学んできたことを踏まえ、自社の「DX・経営戦略」を発表いただきます。 ※講座終了後、懇親会あり

本ゼミで目指す姿

AI時代に対応するビジネスモデルの変革や競争力強化に取り組んでいる状態

※プログラム内容・日程・講師は予定です。変更になる場合があります。